

目的

若者が自ら行う情報発信や意見交換から見える本県の魅力を、その活動とともに積極的に県内外に向けて発信し、若者の県内定着・回帰を促進する。

ターゲット 県内外の若者

取組項目

- ① 若者目線で山形の魅力を情報発信
 - ・主に県内在住の学生・社会人の若者が「やまがた魅力発信アンバサダー」として、Webサイト、SNSで山形の魅力を情報発信
 - ・若者交流ネットワークサイト、県政広報番組等による情報発信
- ② 若者の声を集約し情報発信
 - ・10代、20代の県内外の本県に縁のある若者が参加するオンライン対話を開催
 - ・「若者が暮らし、活躍できる山形」となるための若者の声を関係機関等と情報共有
 - ・若者交流ネットワークサイト、県政広報番組等による情報発信

<目標>

- ①アンバサダー 40名
- ①情報発信記事作成80件
- ②オンライン対話参加者 60名

ポイント

～若者が伝える 若者に伝わる 「山形の魅力」～

- 「やまがた魅力発信アンバサダー」である**若者が**、情報発信の素材となる「**山形の魅力**」を選定、取材し、**伝える**ことで、**若者に伝わる**若者目線での情報を発信
 - ➡若者がSNSを活用して情報発信することで、さらなる情報拡散を期待
- オンライン対話でみえた「若者が暮らし、活躍できる山形」となるための若者の声を関係機関等と情報共有し、施策検討に活かしていくとともに、広く若者が活躍している様子を情報発信

他部局との連携（案）

- 移住を検討する若者、就職を検討する若者等のターゲットに合わせてみらい企画創造部、産業労働部と連携して情報発信（アンバサダー及びオンライン対話参加者募集への協力や事業周知、「山形の魅力」を伝えた記事やオンライン対話の成果等の情報発信）
- アンバサダー活動への協力、周知、広報、取材時の協力、各種広報媒体への記事掲載等

広報計画

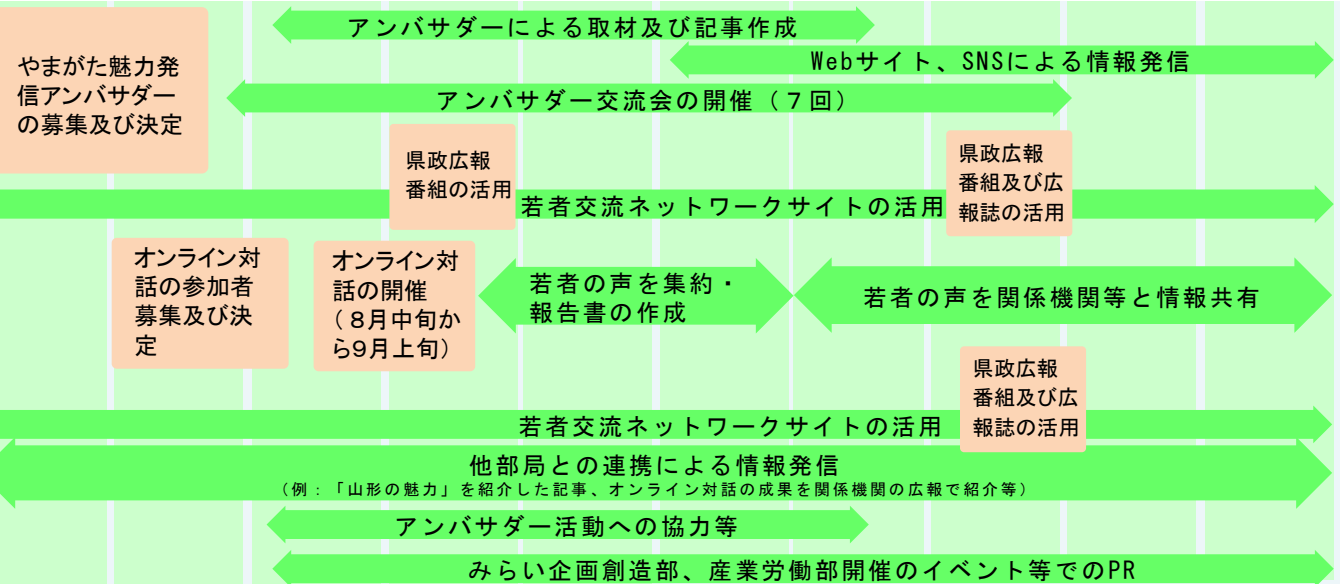
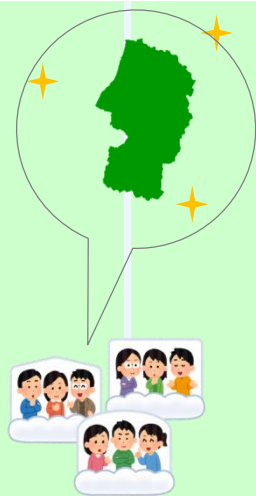
4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

「若者の県内定着にむけた若者へのアプローチ」

若者目線で山形の魅力を情報発信

若者の声を集約し情報発信

他部局との連携



(例：「山形の魅力」を紹介した記事、オンライン対話の成果を関係機関の広報で紹介等)